

令和6年度 岐阜盲学校 研究・研修について

全校研究主題

「視覚障がい教育における主体的・対話的で深い学びの視点を踏まえた実践」

学部研究会（グループ研究）：各学部の課題に応じた授業研究や実践研究を行う。

学 部 等	研 究 テ ー マ
小 学 部	児童一人ひとりの学びを支える自立活動の指導について ～読み書きや手指動作の技能向上を目指した実践～
中 学 部	学びに喜びを感じられる、授業実践を目指して ～見えにくさに配慮した指導～
高等部普通科	社会参加や自立生活に向けて主体的・対話的に取り組む 姿を目指して
高等部理療科	臨床実習における客観的評価法について
寄 宿 舎	主体的・対話的な生活を支える支援の在り方 ～学びを通して身に付けた力を生活に生かす～

教科会・重複会：各教科等の指導の専門性を維持・継承させるため、担当者間での情報交換や指導法の研修等を行う。

各種研修会：視覚障害教育の専門的知識や技量の習得のため、校内外の研修の充実を図る。

校 内 研 修	新転任者研修、テーマ別研修会（月1回）、職員相互授業 参観（各学期）、外部講師を招いた職員研修会
校 外 研 修	センター研修への参加、中部地区盲学校研究会、全日本盲 学校教育研究会や岐阜県特別支援教育研究会への参加、 他校研修会への参加など
コア・スクール	校内外の支援体制の整備を統括する教員をコア・ティー チャーと位置付け、次世代のコア・ティーチャーを養成す るための研修を行う。